

「今週の一枚」



キレンゲショウマ（ユキノシタ科）

知る人ぞ知る剣山の名花であったが、宮尾登美子の小説「天涯の花」がテレビ放映されて以来、すっかり有名になった。剣山の行場周辺の林床に大きな群落があり、8月上旬に鮮やかな黄色の花を咲かせる。中央構造線以南に限って分布するソハヤキ要素の代表的な種類である。四国では石鎚系から剣山まで広く範囲に見られる。

最初の発見（1888年）は石鎚山であり、日本人によって学名が付けられた最初の植物としても知られ、属名には日本語名がそのまま用いられている（*Kirengeshoma palmata* Yatabe）。（埴田）

（No.10 2001.8.6 掲載）